

柘植地域

まちづくりだより

第244号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局

三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地

(柘植地区市民センター内)

電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三

発行日

二〇一九(令和元)年十月一日(火)



柘植地域俳句コーナー

薄紅葉

そは降る雨の

舟遊び

富田鋭子

「キラッと輝け！地域応援補助金」

を活用して

開業130周年を歴史に刻もう！

柘植駅で利用者にアンケート

130周年
5ヶ月前

柘植駅開業130周年実行委員会

9月19日(木)、JR西日本亀山鉄道部の協力を得て、乗車客や乗り換え客の方に、柘植駅や柘植地域の認知度などについてアンケート調査をしました。

協力していただいた方、
ありがとうございました。



午前10時頃、25人の方にインタビューした結果(一部)です。
Q 三重県で最初に開業したのが柘植駅であることを知っていましたか?・・・知っている6人 知らない19人
Q 柘植駅を利用することで、柘植地域のことを知ることができますか?・・・よくできる3人 少しでもできる12人
あまりできない8人 全くできない1人

駅を利用しただけで地域のことがすべてわかるものではないでしょうが、柘植駅近隣の油日駅や加太駅は駅舎の掲示物などにも工夫が凝らされています。

柘植まち協としては、今年度の伊賀市補助金を活用して、跨線橋に『柘植のホントかるた』のパネル展示を完成させる計画です(1月19日披露予定)。このたび、跨線橋の掲示予定場所に凶案を仮掲示しました。(下写真)



今年度の事業終了後に実施予定の利用者アンケートでは、「柘植駅を利用することがよく知ることができるといふ結果が多数得られることを期待しています。

災害時に
旅行者・訪問者にとっても
柘植駅等が
避難の拠点となるように



自主防災実行委員会は伊賀市東玄関の情報拠点として、外来の方々にも避難所などについてわかるようにと、避難所誘導看板の製作をめぐり取り組んでいます。

柘植駅を
地域にも訪問者にも
訪問者にも意味ある
場所に

全力・笑顔・団結力 全力を出し 勝ち取れ 笑顔の絆



柘植小学校運動会

9月1日(土)、あやしい天気少々肌寒い日でしたが、柘植小学校で運動会が開かれました。子どもたちは自覚と責任の中で、競技や係活動に元氣いっぱいがんばっていました。

下見
しました

行事精選&事業連携をめざして!

10月20日(日)開催予定 **参加者募集中**
健康・観光・みんなで行こう!
合同で初めて行うウォーキング大会



4・5・6年演技

「全カソーラン!」
アンコールまではもちません。

9月20日(金)午前、健康福祉部会・産業交流部会から担当者が参加して合同で下見を行いました。柘植地域の観光インフラでもある柘植駅や道の駅などのサービスエリアを歩いて巡りました。

ますます多忙ななか、柘植地域にある施設を有機的につなぐため、そして、まち協の方向性として、事業連携、行事精選などにもつなげながら、将来的にはより効率的な事業づくりを考えていく必要があります。

このたび、複数の事業主体が連携し、事業に複数の目的をもたせることで、担当者の負担を減らし、単独での行事より効率よく進めることができそうです。

特に、今年度の特筆事業である柘植駅を取り上げることによって130周年記念事業とも重ねていますし、柘植の観光拠点を知り、防災分野の充実や健康づくりにもつながるというウォーキング大会を企画しました。詳しい内容は回覧やHPをご覧ください。お申込みは先着となりますので、早めにご連絡ください。



↑ 道の駅「伊賀」が「情報休憩室」だまし絵の中にある! みんなで行こう!
↓ 伊賀ドライブイン「忍者館」入口



☆☆☆事務局だより☆☆☆

▼ラグビーWCで、日本がロシア・アイルランドに勝利。「サクラ大いに花開く」といったところでしょうか。▼一方、彼岸花の開花は全国的に遅れたようです。「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、いまだに暑い日が続いています。▼お彼岸の中日に、海の向こうのNYではスウェーデンの少女が「温暖化などの気候変動」についてスピーチをし、大きな話題に。▼「世界規模で考え、身近なところで行動を」。未来の人々に何を残すのか。今を生きる者の責任は重く感じます。

(西田方計)